

事例2 給湯器の点検にご注意ください!



アドバイス

◆電話や訪問で点検を持ちかける業者には注意し、安易に点検させないようにしましょう。

【点検商法の被害の多い商品・工事】
 布団、床下換気扇、浄水器、消火器、シロアリ駆除、屋根工事、外壁塗装工事 等

◆点検を希望する際は、実際に契約している業者に連絡しましょう。

◆その場では契約せず、本当に必要な工事なのか、十分に検討しましょう。



事例3 個人情報を入力したらフィッシングの被害に!



アドバイス

◆日頃利用している事業者から届いたメールでも安易に信用せず、正規のサイトや正規のアプリから確認するようにしましょう。

◆セキュリティソフトや携帯電話会社の対策サービスを利用するようにしましょう。

◆IDやパスワードの使いまわしをせず、定期的に見直すようにしましょう。

◆クレジットカードやキャリア決済、インターネットバンキングの利用明細はこまめに確認しましょう。



事例4 賃貸住宅の「原状回復」トラブルに注意!



アドバイス

◆契約する前に、契約内容の説明をよく聞き、契約書類の記載内容をよく確認しましょう。

◆入居をする時は、賃貸住宅の現状をよく確認し、記録を残しましょう。

◆入居中にトラブルが起きたら、貸主側に相談しましょう。

◆退去時には、精算内容をよく確認し、納得できない場合は貸主側に説明を求めましょう。



よりよい消費生活のために

- 消費生活に関する正確な知識や判断力を身につけ、消費者被害にあわないように気をつけましょう。
- 緊急時の不確かな情報に惑わされることなく、冷静な消費行動を心がけましょう。
- 消費者として、意見がきちんと相手に伝わるよう、言いたいことを「明確に」、そして「理由」を丁寧に伝えましょう。